

エアシャフトクランパー(中荷重) 取扱説明書

■取付方法

1. エアポートから止めねじを取外して下さい。

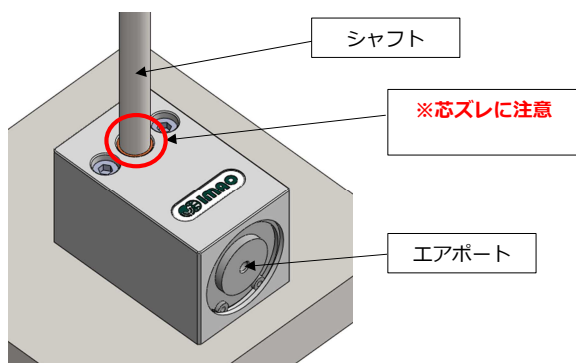
※シャフトが未挿入の場合、止めねじを取外した状態で長期間放置しないでください。

2. エアポート (M5) にエアを印加し、アンクランプ状態としてください。

【必要エア圧】0.3MPa 以上

3. アンクランプ状態で、シャフトを挿入してください。

六角穴付きボルトを仮締めし、シャフトがスムーズにスライド (または回転) できることを確認してから、ボルトを増し締めして製品を固定してください。



4. 取付後は、クランプ/アンクランプ操作を数回行い、正常に動作するかを確認してください。

クランプ (エア OFF) で、シャフトがロックされること

アンクランプ (エア ON) で、シャフトがスムーズにスライド (または回転) できること

※スムーズにスライド (または回転) しない場合は、シャフトと製品(穴)が同芯となるように位置を調整し、再度取付を行ってください。

【シャフトに潤滑油を使用した場合】※当社試験による参考値

防錆潤滑スプレー：カタログ能力値(スライド荷重/保持トルク)への影響は、ほぼありません

グリス：カタログ能力値(スライド荷重/保持トルク)は、10～30%程度低下します

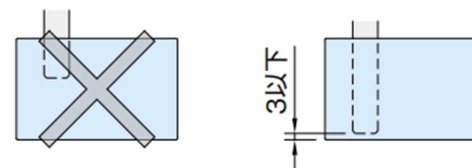
■注意事項

・クランプ・アンクランプ操作は、シャフトが停止した状態で行ってください。
作動中のシャフトのブレーキとしてはご使用になれません。

・クランプ状態のシャフトを、無理に動かさないでください。

・シャフトが無い状態での頻繁な操作はおやめください。

・クランパーとシャフトの差込み深さが浅いと動作不良や故障の原因となります。
クランプ時は必ず下図を参照し、十分な差込み深さを確保してください。

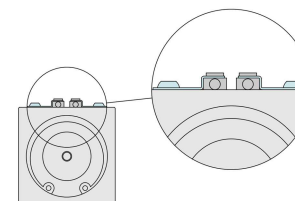


※シャフトが全貫通した状態での使用を推奨します。

【PSLC-M-S(センサ対応仕様)】

・磁気近接センサが本体から浮かないよう、取付金具で密着させてください。

また、取付け後に位置がガタつかないように、確実に固定してください。



Value Creator
株式会社 イマオ コーポレーション

【お問い合わせ】

<https://www.imao.co.jp/contact.html>